

瑞祥会・ルボアユニオン議事録

会議名	第 11 回執行委員会
開催日時	令和元年 10 月 23 日（水） 19 時 00 ～ 21 時 15 分
開催場所	東かがわ市交流プラザ
議 題	<div>報告事項</div> <div>協議事項</div>
	<div>報告事項</div> <div>協議事項</div>
出席者	19 名（氏名は省略）
記録者	横田 秀範

審議経過及び審議結果

1. 委員長挨拶

- ・ゼンセン県支部は、丹羽主任の異動に伴い酒井次長が赴任された。
- ・組合に対しマイナスになるような発言は控えましょう。（経路は不明だが、法人側へ伝わっていることがある）
- ・貴重な時間を割いて集まってくれている。意見をもっと活発に出して欲しい。三役だけでは考えつかないこと、抜けていることが多々ある。皆さんの知恵をお借りしたい。
- ・12 月には大会も控えやるべきことが山積している。ご協力お願いします。

2. 四国ろうきんより

※別紙参照
（商品説明）

3. UA ゼンセンより

（酒井次長）

- ・ろうきんは組合員の為のもの。民間に比べかなりお得でもある。
- ・共済等について勉強会をやるのもいいのかもしれない。
- ・労働組合は現場の声を届ける役目。意見が出れば出るほど組合としての力・結束力は強まります。

（神余副委員長）

- ・支部長はしっかり商品についての情報を組合員へ提供して下さい。
- ・組合員の特権でもあり利益でもあります。疎かにしないようお願いします。

4. 報告事項

(1) 各施設の意見集約について

(横田副委員長)

- ・ 今月の意見集約に対する回答は、ほぼ労使協議会にて法人に意見を求めるものとなっています。
来月、労使協議会の開催が双方で合意されているので、その時に返答を貰ってくる予定です。

(2) 組合員の加入状況と組織拡大について

(江本副委員長)

- ・ 東エリアが 50% を大きく下回っている。全体で 50% 切るとなると大ごとになる。
- ・ 勧誘活動、相談を含めもう一度やり方を見つめ直し、考えて実行して行きましょう。

(船川委員長)

- ・ 何をすればいいかを整理し、実行して行きましょう。
- ・ 75% 超える組織率の支部が、どのようにしているか相談して下さい。
- ・ どうする？ どうしようか…ばかりでは何も生まれないし先へ繋がりません。

5. 協議事項

(1) 組合ホームページの開設について

(船川委員長)

- ・ 情報をリアルタイムで発信出来る。情報量に大きく差が出る。
- ・ 今の時代、どこの会社にもホームページはある。
- ・ 何のために組合費を集金しているのか。
- ・ どのくらいの費用をかけるかは、また議論しましょう。⇒全会一致で承認。

(2) 第 6 回団体交渉報告

(以下、船川委員長)

【過去の不利益変更について】

- ・ 「賞与で下げたがその他の手当では大幅な増となっており…」⇒結果的に不利益変更を認めている。
- ・ 社会福祉従事者相互保険の脱退について、何の説明と同意もなくしていることが問題。

【資格手当と調整手当】

- ・ 調整手当は、あくまでも回答書に記されている①②に当てはまる職員が貰っていると法人は言う。
調整手当内で資格手当を含ませる考えであり、組合の求める「分けて支給」の考えを余りに全面に出してしまうと、規定通りにされてしまい損をする職員が出てしまうことになる。

【年棒職員への手当支給と契約】

- ・ 個人と理事長で話してみる。

【非正規職員への夏季一時金】

- ・ 夏季分を上乗せして、冬に要求して下さいと法人から話があった。

【特定処遇改善加算について】

- ・「定期昇給の財源確保という考え方はない」というが、「瑞祥会は算定表に基づき手当て額を決定したうえで国の通知に従い、基本給による改善も行う。」

⇒相反する文言が記載されている。

【懲戒委員会の公平・公正な開催について】

- ・規定では施設長が委員長となっているが、もし施設長との関係が不仲であれば、そこに正常な判断が出来るかが疑問である。
- ・恣意的な判断にならぬよう、他の施設の人間を入れましょうとの意見に、「外部」の人間の出席は考えていないとの返答。

(酒井主任)

- ・ハラスメントがあった場合にきちんとした対応が出来ていないと、会社としてどうなのかと思うし、思われるでしょう。どこの懲戒委員会を見ても、組合員（委員長）は普通に入っている。

(西尾書記長)

- ・法人との関係が築けていないので、どのタイミングで介入するか…ですね。

(3) 副支部長・代議員選定状況

- ・まだ決まっていない支部が多い。
今月中に神余副委員長の個人 LINE へ報告する事。

以上